

福 議 委 号
令和 7 年 2 月 2 0 日

福島町議会議長 溝部 幸基 様

総務教育常任委員会

委員長 藤山 大



所管事務調査報告書の提出について

令和 6 年 12 月 17 日福島町議会定例会 12 月会議において決定した、休会中の所管事務調査を終えたので、会議条例第 148 条の規定により、下記のとおり報告する。

記

調 査 事 件	11 第 3 期福島町人口ビジョン・総合戦略の策定について			
調 査 期 間	令和 7 年 2 月 14 日			
出 席 委 員	委 員 長 藤山 大	委 員 木村 隆	委 員 溝部 幸基	委 員 平野 隆雄
欠 席 委 員	副委員長 熊野 茂夫	委 員 杉村 志朗		
委員外議員	議 員 佐藤 孝男	議 員 小鹿 昭義	議 員 平沼 昌平	
出席説明員	町 長 鳴海 清春	副 町 長 小鹿 一彦	企画課長 村田 洋臣	企画係長 福井 理央
議会事務局職員	事務局長 鍋谷 浩行	係 長 山下 貴義	主 任 角谷 里紗	

[委員会意見]

調査事件 11 第 3 期福島町人口ビジョン・総合戦略の策定について

(令和 7 年 2 月 14 日調査)

町は、平成 28 年に第 1 期福島町人口ビジョン・総合戦略を策定、令和 2 年に第 2 期計画を策定し人口減少対策を講じてきましたが、第 2 期計画の計画期間が令和 6 年度で終了することから、令和 7 年度を始期とする第 3 期福島町人口ビジョン・総合戦略の策定を進めており、このたび、町より第 3 期福島町人口ビジョン・総合戦略（案）について資料が示されたことから、その内容を調査したので、調査結果を報告する。

【論点とした調査項目・意見】

町より示された第 3 期福島町人口ビジョン・総合戦略（案）については一定の理解をしたが、次の事項について検討されたい。

1 人口ビジョンについて

人口ビジョンの策定にあたって、社人研推計や国勢調査といった様々な統計データを使用しているが、それぞれの数値には差異があるため、基準となる数値が分かりづらい点を指摘しておく。

また、計画を策定する際は、基となる統計データを変えてしまうと前計画との比較検証が困難になることから、極力、基となる統計データは変えずに使用するよう望む。

2 総合戦略について

総合戦略には基本目標として 4 項目を揚げ、目標 1 「産業の再生による雇用を創出し次世代を担うリーダー等を育成する」とし、林業については、温泉への木質バイオマスボイラー導入により木質チップの供給を促進するとあるが、現在進めている定住促進住宅など公共施設整備において木質バイオマスボイラー導入や地元材を積極的に使用することで地元林業の活性化に繋げるべきと思慮するので検討されたい。

農業の再生にあたっては、衰退が著しく、就業者の高齢化、後継者不足等の課題も多く、現状では産業としての維持も厳しいと懸念されることから、AI 等の技術を活用し機械化・省力化を進め、地元農業のこれまでのイメージを変え、活力・清潔感があり若者にとって魅力的な雇用の場を目指す農業法人の設立に向けて積極的に支援されることを検討されたい。